

令和7年度年末一斉監視指導等実施結果

冬期に多発する食中毒の発生防止を目的とし、令和7年11月1日から12月31日まで市内の食品関係営業施設に対して、下記のとおり監視指導等を行いました。

記

1 監視指導件数

飲食店等の食品関係施設、199施設240業種に対し、施設の衛生管理や食品の取扱い等について、監視指導を行いました。なお、違反等のあった施設は認められませんでした。

業種	監視件数	違反等件数
飲食店営業	141	0
食肉販売業	10	0
魚介類販売業	9	0
食肉処理業	2	0
菓子製造業	11	0
食肉製品製造業	1	0
そうざい製造業	2	0
漬物製造業	1	0
喫茶店営業	2	0
食肉販売業 (包装済みの食肉のみの販売)	1	0
コップ式自動販売機 (自動洗浄・屋内設置)	1	0
野菜果物販売業	3	0
コンビニエンスストア	1	0
百貨店、総合スーパー	21	0
その他の食料・飲料販売業	33	0
集団給食施設	1	0
合 計	240	0

2 食品等の検査結果

28検体の食品について食品添加物等の検査を行い、違反はありませんでした。

(1) 食品の種類ごとの検体数

検査を行った食品の種類	国産	輸入	違反件数
清涼飲料水	0	4	0
魚介類加工品	1	0	0
冷凍食品	1	4	0
野菜・果実	8	0	0
食肉	10	0	0
合 計	20	8	0

(2) 検査内容ごとの検体数

検査内容	国産	輸入	違反件数
微生物検査	0	4	0
食品添加物	6	4	0
残留農薬	4	4	0
動物用医薬品	10	0	0
合 計	20	12	0